

三洋電機洋友会 平成27年度総会報告

開催日時 2015年4月17日(金) 10:30~14:30

開催場所 門真市 企業年金基金「松心会館」3階会議室

参加者 各地区代表2名・本部役員・三洋電機中川社長、三洋労組石村委員長 合計52名

報告者 宇田川広 吉田則義

① 北川会長挨拶

会社の近況や洋友会会員総数は3月末で4,544名と減少傾向と高齢化が続いているが、今年は洋友会の原点に立ち返り「楽しみ、つながり、元気づくり」を基本方針としていきたい。

② 中川三洋電機社長挨拶

守口本社の売却、本社機能の京橋・大東への移管、7,100名の社員がパナ転籍（パナグループ24社に分散転籍）し三洋スピリッツをパナの中で活かしていくことやパナの事業計画などの説明あり。

③ 石村三洋労組委員長挨拶

労組としては組合員のパナ転籍を目指してきたが、今回35名の退職者が出たが無事パナへの転籍が終了した。

組合員転籍後の三洋労組はパナ転籍者受け入れ組織を7月~9月にかけて確立し、その時点で所属労組もパナに転籍する。

ザクティナーなど別会社となって三洋労組傘下の組合員は2015年度中に三洋労組からの独立を進める、それが終われば三洋電機労働組合は解散する予定である。

次回の参議院選挙にはパナ労組から「矢田 稚子さん」が立候補する。皆様のご支援をよろしく申し上げます。

④ 総会議案

別紙「総会議案書」に基づき26年度活動報告・会計報告・監査報告、27年度活動計画・予算計画、規約改定、役員改選（事務局長や本部役員の一部入れ替えのみ）について提案があり原案通り承認。

⑤ その他

27年度予算計画の中で友次会計幹事より「洋友会会費の引落とし処理をしている金融機関の日本GE株式会社から27年度をもって引落とし業務を終了するとの通知があった」よって引落とし金融機関の変更が必要であるが、その場合「会員から再度、口座引落とし依頼書の提出が必要である」との発言があった。

これに対して吉田より再度の口座引落とし依頼書の提出は非常に困難を伴う、さらに会社がこんな状況のときであり、これ幸いと多くの洋友会脱退者が発生する恐れがある。

よって何とか依頼書再提出を必要としない金融機関変更を模索してほしい旨、強く要望した。